



わくわく学習部会



ようこそSENPAI!

令和6年6月27日発行 第2号



6月18日に、イラストレーターの寒川優子さんが、母校である白山小学校に帰ってこられました。小中学校の思い出や、イラストレーターを目指した経緯、仕事内容などをお話してくださいました。子どもたちには、「とりあえず、試してやってみる。失敗をしても学んで成長してほしい。」また、「食生活の大切さと小学校の勉強はすべてにおいて基礎になるので頑張してほしい。」とメッセージをいただきました。最後に寒川さんに子どもたちからの質問に答えてもらったり、イラストを商品化されたものを見て寒川さんの仕事の一部を知ることができました。



節電太



ぼくは、ちょっと大変なことを成す力もないということも寒川さんから学びました。

そして、たくさんの糸を繋ぐことが夢のためには必要なことが分かった。それでぼくもたくさん糸を繋ぐことで夢をかなえたいです。

かいた糸がパズルや箱になっているのを見てぼくはイラストがいろいろな物につかわれていてすごいなと思いました。

寒川さんの話を聞いてぼくは、どれだけ失敗してもその失敗をもとにたくさん挑戦することが大切なのだと学びました。

ぼくも、これから夢に向かってがんばりたいです。



水泳学習が始まりました



6月5日の午前中に消防団やおやじ・おふくろの会のみなさん6名がプール清掃をしてくださいました。暑い中、1年間の汚れを消防車のホースを使ってどんどん洗い流していき、デッキブラシで磨き上げるときれいな底面が見えてきました。午後からは5、6年生がデッキブラシやたわしなどを使って壁面や底面を磨き上げ、プールは見違えるようにきれいになりました。毎年、子どもたちより先に掃除して下さるので子どもたちも安全に最後の仕上げの掃除ができています。6月11日にプール開きがあり、今年の夏も子どもたちが元気に水泳学習に取り組んでいます。



すくすく健康部会



泥リンピック



6月22日に第9回泥リンピックが行われました。おやじ・おふくろの会が企画運営し、前日から準備もしていただきました。今年は梅雨の合間の晴天に恵まれて、50名以上の児童や大人が参加しました。大人たちが田んぼの中のジャンボたにしを取り除いてくれると、次々に子どもたちが田んぼに入っていく泥んこを楽しんでいました。開会式の後には、どろんこラジオ体操で準備運動をして、いよいよ競技が始まりました。どろんこ綱引きや田んぼフラッグ、どろんこリレーなどのゲームをして大いに盛り上がりました。泥んこになって楽しむ子どもたちや、パフォーマンスで盛り上げてくださるおやじおふくろの会の皆さんなど大人たちのおかげで終始笑顔でいっぱいでした。



わくわく学習部会

図書整理・修理ボランティア

図書整理・修理ボランティアでは、毎月1回図書の整理・修理をしています。人気のある本は、傷みやすく汚れたりするのですが、多くのサポーターさんたちが一冊一冊丁寧に直してくれています。子どもたちには本を大切に扱い、多くの本を読んで心豊かになってほしいと願いを込めて作業をしています。



にこにこ生活部会

ベルマーク集計ボランティア

ベルマーク集計ボランティアでは、月1回程度集計などの活動をしています。家で集計をしているサポーターさんもいます。ベルマーク類は、1点が1円になり、子どもたちに必要なものと交換しています。昨年は一輪車と交換しました。ポイントの高い使用済みインクカートリッジの回収もしています。子どもたちのために、皆様のご協力をお願いいたします。

